



# 没後100年までカウントダウン! 1915年のドビュッシー

出演 金子鈴太郎 「チェロ」

高橋悠治 「ピアノ」

青柳いづみこ 「ピアノ/トーク」

〈シヨパンへの想い〉

100年前の1915年、  
ドビュッシーは死に至る病と  
第1次世界大戦にうちのめされ、創作意欲を失っていた。  
そんなとき、デュランから依頼されたシヨパン全集の校訂が彼を蘇らせた。  
「最後の創作の夏」に次々と生み出された  
『12の練習曲』『チェロとピアノのためのソナタ』『白と黒で』に、  
晩年のシヨパンが新たな可能性をさぐった『チェロ・ソナタ』を配したプログラム。  
優れたドビュッシー論もある作曲家・ピアニスト、  
高橋悠治との共演も見逃せない。

●シヨパン チェロ・ソナタ ト短調 作品65 (1846)

●ドビュッシー チェロとピアノのためのソナタ (1915)

\*

●シヨパン 練習曲 作品25-1「エオリアン・ハープ」(1835-37)

●ドビュッシー 『12の練習曲』(1915) より  
対比音のための／アルペジオのための [青柳]  
5本指のための／4度のための [高橋]

●シヨパン 4手連弾のための変奏曲 ニ長調 (エキエル補筆) (1826/1965補筆出版)

●ドビュッシー 2台ピアノのための『白と黒で』(1915)

2015.

9/26(土)14:30開演 [14:00開場] **HAKUJU HALL**

●全席指定 一般 5,000円/学生 2,000円 ※学生券は東京コンサーツ (TEL 03-3226-9755) のみ取り扱い

●お問い合わせ・チケット取扱い (チケット発売3月19日)

東京コンサーツ03-3226-9755 (平日10:00~18:00) <http://www.tokyo-concerts.co.jp>

※東京コンサーツホームページにて予約、セブンイレブンで支払・受取ができます。

●チケット取扱い 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/ticket/>

後援: 日本シヨパン協会 / 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

大阪音楽大学研究助成公演 制作協力: 東京コンサーツ

※曲目・出演者は変更になる場合があります。



企画・制作 青柳いづみこ

なぜシヨパンなのか・・・  
トークをお楽しみに!